

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念が掲示されていない。	「ゆっくり・やさしく・おだやかに」という理念を一層意識していく。	・理念を常に意識できるように事務所に掲げる【地域との交流を大切にしていく。(家族や知人、地域の方との交流の機会を設けていく。地域の催し物への参加など)】	1 か月
2	33	重度化や終末期の対応方針が文章化できていない。	入居者の状態の変化に応じて、関係者や家族等と話し合い、方針を共有し、対応できる体制を作っていくようにする。	看取り介護を念頭に置いているうえで、重度化・終末期の対応方針を文章化する。 入居者の状態の変化に応じて、方針を共有できる体制を作っていく。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。